

2018年安全衛生推進計画

1. 基本方針 安全絶対優先の基本理念のもと、王子グループ全体の災害ゼロを目指した活動に邁進する
2. スローガン 《死亡・重篤災害を起こさないために 決めた安全ルールを確実に守り守らせること!》
3. 重点目標 王子グループ全体目標 : 死亡・重篤災害ゼロの達成

4. 重点施策

グループ内のほとんどの災害がはさまれ・巻き込まれ、墜落・転落、激突され、有害物等との接触の4つの型により発生している。2018年こそは、死亡・重篤災害ゼロを達成するため、グループ（安全協力会を含む）全体で、以下の重点施策に取り組むこととする。

1) 死亡・重篤災害の防止対策

(1) 災害型別の再発防止対策とリスクアセスメントの実施

本質安全の原則に基づく、人の意識の改善と、リスクアセスメントによる機械安全化を推進する

- ① はさまれ・巻き込まれ災害
- ② 墜落・転落災害
- ③ 激突され災害
- ④ 有害物等との接触災害

(2) 過去に発生した死亡・重篤災害等の事例研究実施による類似災害防止

他社・他工場を含めた死亡・重篤災害の事例を基に、発生原因検討会ならびに、自職場への水平展開を実施する

2) 職場安全風土の改革

- (1) 職場単位の安全会議は、管理監督者と部下が作業員目線での課題・問題点に対する議論を行い、職場内の各種作業に対し、自ら率先して安全行動に努める職場風土の改革につながるものとする
- (2) 災害発生時（安全協力会社も含む）は原因背景について関係者それぞれの意識まで深彫り調査し、抜本対策を実施する
- (3) 新任管理・監督職には、安全管理者選任時研修・職長教育を必ず受講させる
- (4) 法定上の作業主任者は役割を再確認し任務を遂行する

3) 心身の健康管理および職場環境の改善整備

- (1) 定期健康診断、特殊健康診断および特定健診、保健指導による疾病の予防・早期発見・治療の徹底
- (2) メンタルヘルス対策（セルフ・ライン・専門機関によるケア、OJIGlobalヘルスケアサポート、ストレスチェック制度への対応）の継続実施
- (3) 働き方改革等を通じた過重労働による心身の健康障害の防止
- (4) 職場環境の改善整備 [熱中症対策・他]